

貸借対照表

令和2年12月31日

アールジェイ・インベストメント株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
普通預金	122,402,216	短期借入金	0
売掛金	125,785,250	一年以内返済長期借入金	16,600,000
貯蔵品	212,028	リース債務	751,680
前払費用	2,339,691	未払金	5,826,216
未収入金	128,600	未払費用	0
立替金	14,652,000	未払法人税等	8,508,500
流動資産計	265,519,785	未払消費税	8,600,579
固定資産		預り金	4,142,458
有形固定資産		流動負債計	44,429,433
建物	4,816,091	固定負債	
建物付属設備	3,541,910	長期借入金	33,400,000
工具、器具及び備品	2,094,150	長期リース債務	2,067,120
一括償却資産	2,788,665	固定負債計	35,467,120
リース資産	4,176,000	負債合計	79,896,553
減価償却累計額	▲ 6,282,479	純資産の部	
有形固定資産計	11,134,337	株主資本	
無形固定資産		資本金	250,000,000
ソフトウェア	7,450	資本剰余金	
無形固定資産計	7,450	資本準備金	150,000,000
投資その他の資産		資本剰余金計	150,000,000
長期前払費用	2,195,694	利益剰余金	
差入保証金	10,000,000	その他利益剰余金	
投資その他の資産計	12,195,694	繰越利益剰余金	▲ 191,039,287
固定資産計	23,337,481	利益剰余金計	▲ 191,039,287
		株主資本計	208,960,713
		純資産合計	208,960,713
資産合計	288,857,266	負債純資産合計	288,857,266

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

建物、建物附属設備は定額法、器具備品は定率法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	50年
建物附属設備	8年～15年
工具器具備品	5年～10年

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。

自社利用のソフトウェアは社内における利用可能期間の5年

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

但し、契約金額が300万円以下の重要性の乏しいリース取引については

賃貸借取引に準じて処理しております。

(2) 収益及び費用の計上基準

収益は実現主義、費用は発生主義により収益費用対応原則に基づいて計上しています。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

控除対象外消費税及び地方消費税は、当事業年度の費用として処理しております。